



こうちょうせんせい

校長先生からの挑戦状

ちょうせんじょう
だい 20 号

今回は慣用句にかかわる問題です。

一問でもわかったら、校長室まで答えをノートに書いて持って来てください。

問題 1 () の中には慣用句が入ります。下の□から一番適した言葉を選びましょう。

- 1、誰も発言しないから、議長として僕が (1)。
- 2、みんなでお手伝いをしたのに、わたしだけほめられるのは (2)。
- 3、次から次へと問題がもちあがり、市長は (3) いる。
- 4、夕日に照らされた富士山のすがたに、思わず (4)。
- 5、何も悪いことはしていないのだから、(5) 歩こう。
- 6、勢いよく開いたドアに顔をぶつけて (6)。
- 7、彼女は、最近、新進気鋭のデザイナーとして (7) きた。
- 8、明日は決勝戦、ここまで来たら (8) 臨むつもりだ。
- 9、彼は校内マラソンの一周目でもう (9)。

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| ① あごを出した | ② 頭をかかえて | ③ 息を飲んだ |
| ④ 大手を振って | ⑤ 気がひける | ⑥ 口を切ろう |
| ⑦ 頭角をあらわして | ⑧ 腹を決めて | ⑨ 目から火が出た |

問題 2 次の文を生き物が入った言葉に変えて表現しましょう。

- 1、熱い食べ物が苦手 → ○○舌
- 2、眠っているふりをする → ○○○寝入り
- 3、日が照っているのに小雨が降る → ○○○の嫁入り
- 4、全身ずぶ濡れ → 濡れ○○○
- 5、興味本位で見物する人 → 野次○○
- 6、荒々しくつかむ → ○○掴み
- 7、大事にしまっている金品 → ○○の子
- 8、ごくわずかな物 → ○○○の涙
- 9、入浴時間が短い → ○○○の行水

